

Let's take a look at our website!!



ラウンジの
ホームページを見よう!

👉 URL <http://www.kanazawalounge.org/>

金沢国際交流ラウンジでは、外国人にも役立つ情報をホームページにのせています。

その中には、見て生活に役立つものがあると思いますので、あまり見たことがない人もどうぞ開けて見て下さい! 言葉はスペイン語、中国語、英語、日本語で書いてありますので読めると思います。

それではホームページの中身はどうなっているのでしょうか。14種類のページで出来ていますが主なものを紹介します。

1. Top 最新の行事のお知らせが見られます。
2. 相談コーナー 子どもさんの学校からの問い合わせや家庭訪問で日常生活の言葉で困った時はどうしたらいいのかについて相談にのります。
3. 日本語教室 日本語を勉強したい外国人の皆さんへの案内です。
4. こども学習支援 日本語の不十分な子どもに、学校での勉強や日常生活での日本語の支援をしています。
5. 国際交流 今年のイベントを一覧で案内しています。
6. カレンダー 月、日毎の予定が見られます。
6. その他 イベントの報告や生活情報もあります。
「横浜の学校生活」「多言語生活情報」
「多言語医療問診表」「地震お役立ち情報」「ゴミと資源物の分け方・出し方」など。

让我们看一看我们的网页吧!!



ホームページの内容で聞きたいことがありましたら電話かメールでご連絡下さい。

電話 045-786-0531・0534 Email:klounge@shore.ocn.ne.jp

ぜひ、金沢国際交流ラウンジをクリックしてお役立ち情報を見つけて下さい!!

¡Vamos a ver la página de website



★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》月・火・水・木・金・土 9:00~17:00
日、祝日、年末年始は休館

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 2-9-1
金沢区役所 2階

京浜急行 金沢八景駅 横浜国立大学 日本語教室 京浜急行 金沢文庫駅

イオン ザニーマート 国道16号

シブサイド 図書館 横浜銀行
金沢八景駅 カナカツ 金沢区役所 2階ラウンジ

☎045-786-0531・786-0534 Fax 045-786-0532

➤多言語で相談に応じます。

一月曜日～土曜日 9:00-17:00 英語
Monday thru Saturday, 9:00-17:00: English available

一木曜日 13:00~17:00 スペイン語
Los jueves por la tarde(13:00~17:00) en Español

一水曜日 9:00~13:00 中国語
星期三 9:00~13:00 中文

➤【日本語教室】
場所：横浜市立大学 八景キャンパス 交流室1,2
日曜日 火曜日 木曜日 土曜日 10:00-11:30

➤【かもめ教室】
土曜日 10:00-11:30 横浜市立大学交流室2
火曜日 16:00-18:45 オフィスかなざわ
木曜日 16:00-18:45 カナカツ
金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス



金沢国際交流ラウンジニュース

発行 金沢国際交流ラウンジ
〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 2-9-1 金沢区総合庁舎2階
TEL:045-786-0531,0534 / FAX:045-786-0532
Email: klounge@shore.ocn.ne.jp
URL <http://www.kanazawalounge.org/>

No. 50
2019年(平成31年)1月30日発行

横浜市大新入留学生「秋の歓迎会」に出席して

昨年10月18日に当ラウンジと連携のある横浜市大の留学生歓迎会に参加しました。留学生は20名でイタリア、フランス、ドイツ、オーストリア、フィンランド、レソト、ガボン、中国、台湾、韓国などです。一人ひとり自己紹介をしました。横浜市大生の参加も多く当日は全体で80人ほどいました。留学生会々長の渡邊さんは流ちょうな英語であいさつや会話をし会場を盛り上げていました。

当ラウンジからは6人が参加し、日本語教室の案内、ラウンジフェスティバル(昨年11月23日実施)の紹介をしながら留学生や市大生さらには他の皆様と会話をし良いコミュニケーションの場となりました。



よろしく



新入留学生を囲んで



となり同士話して

多文化共生講演会「日本とガーナの間で生まれた自分にできること」

講師 矢野 デイビット氏

講演は1月12日(土)金沢区役所2階の多目的室で開催されました。日本人の父とガーナ人の母のもとでガーナに生まれ、幼少期に日本に移り住んだデイビットさんは、20歳で再度ガーナに行き、どこの国という枠にはまるのではなく地球人として生きていくことを学びそして決意します。また、批判することではなく、受け入れ寄り添って生きることが大事だということに、母との会話から気づかされました。

教育の大切さを痛感していたデイビットさんは、「楽しんだ対価をチャリティへ」とのキャッチフレーズのもとEnije(エニジェ)を立ち上げ、やがてガーナに学校を設立します。第2部のリズムセッションではみんなで楽しいグループを生み出しました。講演を聞いて豊かで新しい大きなものを感じることができるんだということを改めて学びました。出席者からは、デイビットさんのメッセージが心に響いたとの感想が沢山寄せられました。



金沢国際交流ラウンジは、金沢区役所の委託を受け、金沢国際交流ラウンジボランティア会が運営しています。

「第8回ラウンジフェスティバル」の報告

秋晴れの11月23日(金・祝)に金沢公会堂多目的室で行われました。

第1部では「日本語教室」の大人と「かもめ教室」のこどもの学習者による日本語の発表がありました。大人の発表では、来日時に感じたことや、日本と自国との違いなどを一所懸命話してくれました。子どもの発表は、自国につながるクイズあり劇ありの可愛いものでしたが、でもしっかりした発表でした。

第2部では、氷取沢高校合唱部・氷取沢高校吹奏部・横浜市立大学混声合唱団・尺八の先生・野島お囃子保存会・アフリカの歌と踊りの団体・アフリカのバンド・スペイン語の学習をしている子どもたち・アラビアンダンスを習っている子どもたちなどの地域の団体の人たちに熱心に演奏やダンスを披露してもらいました。

見学に来られた皆様には、普段なかなか目にしないこれらの団体の活動を楽しんでもらえたと思います。



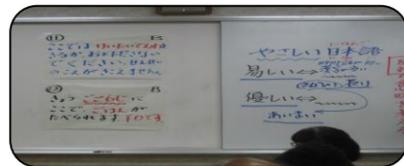
「やさしい日本語」研修の報告

10月5日(金)にいきいきセンターにおいてラウンジ部員、行政、大学関係者を対象に日本語ブラッシュアップ研修会が行われました。

テーマは「やさしい日本語」で講師に松本義弘先生(自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー)をお招きしました。

研修は3時間にわたりましたが、松本先生の話術に引き込まれとても盛会でした。「外国人にわかりやすい言葉で伝えるにはどうしたらよいか?」をテーマにテーブルごとに皆で知恵をしぼりあい、楽しくワークショップ形式で行われました。日頃、私たちの身の回りで使い、使われている日本語は外国人にとって【優しい?】【易しい?】言葉かと気づかされたり反省もしました。研修はアイデアが盛りだくさんの講義でした。

今後の活動へのヒントに活かしたいと思います。



「みんなで発表会」のお知らせ

日時: 2019年3月23日(土) 10:00~13:30

会場: 金沢公会堂 多目的室(区役所2階)

かもめ教室では、金沢区近隣の外国につながる子どもたちに日本語や学校の勉強を支援しています。

この発表会は子どもたちの1年間の学習の成果の発表の場です。

保護者の皆さん、学校のお友達や先生、地域の皆さん、この活動にご興味のある方々はぜひ見に来てください。

日本語教室の学習者へ聞いてみました シリーズ3

「外国人の日本についての感想」

げんざい かなざわく やく にん がいこくじん す おも くに ちゅうごく かんこく
現在、金沢区には約3,000人の外国人が住んでいます。主な国は中国、韓国、ペルー、ベトナムなどです。

すうかい にほんごきょうしつ かよ がいこくじん にほん よこはまし かな
数回のシリーズで日本語教室に通う外国人にインタビューをしています。みなさんの日本や横浜市あるいは金沢区についての思いをお伝えしますので、改めて外国人と日本人との相互理解を深めましょう。

しめい しまだ じょせい
氏名 島田リリアンさん(Sと省略) ブラジル 女性

Q: いつ日本に来られましたか。

S: 2003年に日系3世の夫と愛知県豊橋に来て横浜には6ヶ月前です。今は主人と子ども2人です。

Q: 日本語はいつから習いましたか。S: 横浜に来てからです。

Q: 日本語は上手くなっていますか。

S: まだまだです。豊橋では周りがブラジル人ばかりで日本語は不要でしたしブラジル人の小学校の先生をしていました。

Q: 日本語では何がむずかしいですか。S: 意味はわからないが、カタカナ、ひらがなは読めます。

Q: 生活上の不安はありますか。S: 病院での会話が不安です。

Q: 食べ物には慣れましたか。S: 慣れました。ラーメンとか、たこ焼きが好きです。

Q: 住んでいて、いいなと思うところはなんですか。

S: 夜、一人で歩いているだけでもブラジルに比べたら安心です。

Q: 今の仕事は楽しいですか。

S: 主婦です。



しめい マーティン ジャンさん(Mと省略) アメリカ 男性

Q: 日本にはいつ来られましたか。

M: 1988年に札幌に来て2.5年→アメリカ→2002年に家族3人で小田原に→2015年から横浜です。

Q: 日本語は来る前からできましたか。M: サンフランシスコ市立大学で2期日本語で美術や歴史と漢字を学びました。

Q: ラウンジでの日本語学習はいつからですか。M: 去年の9月からです。

Q: 日本語の上達程度はどうか。M: もっと勉強したいです。日本人を知りたいです。

聞くことは話すことより大切です。(面接者感想: かなり日本語が上手い)

Q: 日本語では何が一番難しいですか。

M: 書くことです。漢字は好きです。音読み、訓読みがあり読み方が難しい。

Q: 生活で困ることはありますか。M: 一人で生活している人は大変だと思っています。アメリカとシステムが違うから。在留カードを携帯するとか、住所変更では市役所に届けるとかです。(アメリカは不要)

Q: 食べ物は慣れましたか。M: 野菜、魚は美味しい。肉は高いからあまり食べません。

Q: 日本で好きな場所はどこですか。

M: 伊豆。冬でも暖かいし温泉も多い。自然がきれい。夏の北海道もいいです。

